概要

エンタシスネットワークスは、有線および無線ネットワークインフラストラクチャとセキュリティソリューションの世界有数のプロバイダーです。彼らはレガシー購入アプリケーションを置き換えることを検討しており、購入プロセスの効率を高めるためにCoupaと一緒に行くことにしました。同社は、クーパにそれらを引き付けた要因の一つであったクラウドベースのソリューションの大きな支持者です。

このソリューションをできるだけ早く使用するために、2 段階で Coupa を実装することを決定し、SAP との統合を第 2 フェーズに残しました。Enterasys チームは、クーパを構成し、実装開始から 3 か月以内に 1000 ユーザーのユーザーベースにグローバルに展開することができました。Coupa は、購買要求の PO フロー、承認、支出レポート、およびベンチマークに対して、現在正常に使用されています。

主な機能

顧客は、これらの機能に惹かれました。

* コスト センターと商品に基づく自動承認
* セルフサービスレポート
* 地域全体の金融パートナーのレポート作成に費やす
* Okta で実装されたシングル サインオン (SAML)
* SAP との統合のための堅牢な API
* カスタマイズ可能なプラットフォーム

一般情報

* 1000 ユーザー ライセンス
* 米国、カナダ、アイルランド、南米、EMEA、アジア太平洋地域におけるグローバル展開
* 1200以上のGLアカウント
* 2,600以上のサプライヤー
* グローバルな場所で承認を自動化する 160 の承認チェーン ルール
* 財務パートナーがそれぞれのコスト センターに対する報告を制限するアカウント セキュリティ グループ

実装タイムライン

* ライブに行く契約:92日
* 実装開始から完了までの 86 日間
* これには、完全なグローバル ユーザ ロールアウトが含まれていました。

現在、2 番目のフェーズとして、クーパ API を使用して SAP に購買発注を統合する作業を進めています。このフェーズでの追加の統合には、SAP のベンダー マスターが含まれ、毎月の為替レートの負荷を自動化し、ユーザープロビジョニングとプロビジョニング解除を自動化します。

添付 ファイル

* [プロジェクト計画](https://success.coupa.com/@api/deki/files/117/EnterasysCoupaProjectPlan.pdf?revision=1): これは、特定のクライアント情報を削除するために変更された、プロジェクトに対して実行するために使用されたプロジェクト計画です。プロジェクト全体は、冬休みによる遅延を含む86日かかりました。